国際ロータリー　第 2710 地区

広島城南ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-JOUNAN

広島城南 RC 会長方針『ロータリアンとしての誇りと自覚を持ち、意義ある活動を実施しよう』

会長/佐々木優子　副会長/水口　弘士　幹事/竹村　有右　クラブ会報編集委員長/藤原　智昭
例会場/シェラトングランドホテル広島　広島市東区若草町 12-1　例会日/金曜日　事務局/リーガロイヤルホテル広島　http://hj-

第 1406 回例会　2026 年 10 月 2 日

【記念日（会員誕生日）】

水口　弘士会員　10 月 1 日

津田　真幸会員　10 月 19 日（古希）

平井　篤志会員　10 月 31 日

【連続出席者の披露】

沖田　篤史会員　3 年連続 100%

吉村　元亨会員　2 年連続 100%

【会長時間】

皆様、こんにちは。

先日 9 月 4 日の例会に、東京渋谷ロータリークラブの佐野 恵子様がメーキャップにお越しくださり、バナー交換をさせていただきました。その後、大変達筆なお礼状を頂戴しております。お人柄のしのばれる、たいへん丁寧なお便りでした。

また本日は、昨日より新発田城南ロータリークラブの 60 周年記念事業に、第一陣としてゴルフ組の皆様が出発されております。現地で親睦を深めていただいていることと思います。

スポーツの大会では日本の選手が金・銀・銅と多くのメダルを獲得され、たいへん喜ばしいかぎりです。一方で、東京では 37 日目になるという長雨が続いているとのことで、各地で自然災害が相次いでおります。私たちの力だけではどうにもならない状況が、日本列島に起きているのではないかと危惧しております。また、来る途中の車中で聞いたニュースでは、すでに初冠雪の便りもあったとのことでした。寒さと暑さの入り交じる時節ですので、皆様とともに体調を整えながら頑張ってまいりたいと思います。

さて本日は、「自分たちのクラブの魅力について」お話をさせていただきます。

前回の会長時間では、オープン例会に向けての戦略や取組についてお話をさせていただきました。その準備を進める中で、改めて「自分たちのクラブの魅力とは何だろう」と考える機会がありました。

会員増強を進める上で、誰かをお誘いすることももちろん大切です。しかしその前に、自分自身が「このクラブが好きだ」「このクラブは素晴らしい」と心から言えるかどうかが、何より大切ではないかと思います。そして、もっと魅力あるクラブにするためには何が必要なのかを考え続けることも重要です。

私は、特別なことでなくても、例会に参加し、活動に関わる中で、多くの学びや気づきを得ています。また、ロータリーを通じて社会とのつながりを感じることができることも大きな魅力です。

しかし、クラブの魅力というものは、決して誰か一人が作るものではありません。会員一人ひとりが築く人とのつながり、奉仕活動の成果、そして例会や親睦の場で生まれる交流。そうした積み重ねが、クラブの魅力となっていくのだと思います。

また、その魅力を家族や友人、地域の方々に伝えていくことも大切です。クラブの魅力は、パンフレットやホームページだけで伝わるものではありません。私たち一人ひとりがロータリーの楽しさや意義を語り、その姿を見ていただくことこそが、最も大きな発信力になるのではないでしょうか。

その結果として会員増強につながることもあるでしょう。しかし、単に会員数を増やすことだけが目的ではありません。

「このクラブに入ってよかった」

「この仲間と出会えてよかった」

そう感じていただける人を一人でも増やしていくことが大切だと思います。

そのためにも、これからも温かい雰囲気のあるクラブづくりを進め、仲間との絆を深めながら、さらに魅力あるクラブを目指していきたいと思います。

好きなクラブだからこそ、もっと良くしたい。そんな思いを皆様と共有し、本日の会長時間とさせてい

ただきます。
ご清聴ありがとうございました。

【幹事会務報告】

1. ロータリーレート変更のお知らせ
10 月 1 日より 1 ドル 157 円になりました。(9 月 160 円)
2. ボックス配布物
・「ロータリーの友」誌 10 月号
・会報 9 月号（希望者のみ）
3. お知らせ
・例会終了後、定例理事会が 4F「華」にて開催されますので、関係者の方はご出席お願いします。

【委員会・同好会報告】

1.プログラム・出席委員会　古江委員長
2.広報・ロータリーの友誌委員会　松本委員長

【ニコニコ箱】

佐々木優子(T)
先週の例会、会長時間を私事で遅参いたしましたので。
水口　弘士(W)
本日、卓話をさせていただきます。
竹村　有右
本日は、会員卓話を水口副会長よろしくお願いいたします。楽しみにしております。
山田　隆充(W)
「秋」ですね！　本日の例会も（空席が多く）アキアキですね！
高藤　孝一(W)
水口さんの県議初の一般質問を傍聴しに行きました。しっかりとお話をされていたと思います。今後の県政をしっかりお願いいたします。
戸田　拓夫(W)
本日から多くの会員が新発田城南ＲＣの周年事業に行っております。ご苦労様です。本日の卓話、水口副会長、よろしくお願いします。
合計　12,000 円

【プログラム】

会員卓話　「幸せについて考えてみる」
卓話者：水口　弘士会員
はじめに
昨日で 52 歳になりました、水口でございます。本日は古江会員から「久々に卓話を」とお声がけをいただき、何についてお話ししようかと考えた末に、「幸せについて考えてみる」という題にいたしました。人生の先輩が多数おられるこのクラブで、私のような若輩者が知ったようなことを話すのもいかがなものかと思いましたが、「こういう人はこういうことを考えているのか」と聞いていただければ幸いです。

1. まず、「人間という種」について考える

- 人間は、生き物として見れば、**社会性に極めて特化した生物**だと思っています。
- 一人だけで完結して生きるのではなく、家族、地域、組織、仕事など、何らかの**共同体に所属することを前提として進化してきた生き物**です。
- その共同体の中で、自分なりの役割や居場所、一定のポジションを持ち、「自分はここにいてよい」「誰かの役に立っている」と感じることが、充実感や幸福感につながるのではないかと思います。
- 逆に、孤立したり、自分の役割が見えなくなったりすると、人は経済的に満たされていても、幸福を感じにくくなる。
- ただし、人間が長い歴史の中で身につけてきた本能や遺伝的な性質のすべてが、現代社会に適合しているわけではありません。
- 何万年も前の環境には適していた性質が、急速に変化した現代社会では、かえって不安や生きづらさにつながることもある。
- したがって、**「自分が感じていること＝必ずしも現実そのものではない」**という視点を持つことも大切だと思っています。

2. では、人はどう生きれば幸せなのか

- 私は、「人としてどう生きるべきか」という問いについては、実は**紀元前の時代までに、かなりの部分で答えが出ている**と思っています。
- 仏教、儒教、キリスト教をはじめ、長い年月を生き残ってきた宗教や思想を見ると、文化や表現は違っても、その根本には驚くほ

ど共通した価値観があります。
- 欲望に振り回されないこと。
- 他者を思いやること。
- 傲慢にならないこと。
- 自分の役割を果たすこと。
- 他人を必要以上に恨まないこと。
- 自分ではどうにもならないものを受け入れること。
- こうした教えは、何千年も前から繰り返し語られてきました。
- それはつまり、文明や科学技術は大きく変化しても、**人間そのものはそれほど変わっていない**ということでもあります。

3. 歴史から人間を学ぶ
- 聖書や古事記、中国の古典などを読むと、そこに出てくる人間の行動は、現代社会と驚くほど似ています。
- 権力を求める人、嫉妬する人、裏切る人、恩を忘れる人。
- 一方で、義理を守る人、他者を助ける人、自分を律する人もいる。
- 時代が変わっても、人間の喜怒哀楽や行動原理はほとんど変わっていません。
- だから私は、目の前で何かが起きたときに、「これは特別な出来事だ」と考えるよりも、**歴史の中で人間は同じようなことを何度も繰り返してきたのではないか**と考えるようにしています。
- 歴史を学ぶことは、出来事を覚えること以上に、**人間という生き物を理解すること**だと思っています。

4. 私は東洋の日本という社会に生きている
- 私自身は、東洋の日本という国に生まれ、この社会の中で生きています。
- したがって、自分の人生観を考えるうえでも、東洋思想の影響は非常に大きい。
- 特に私の価値判断や思考の土台になっているのは、**儒教・仏教・道教、そして現代ではアドラー心理学**です。
- 儒教からは、自分の立場や役割を果たすこと。
- 仏教からは、執着を減らし、物事は常に変化するということ。
- 道教からは、無理に世の中を自分の思いどおりにしようとしないこと。
- アドラー心理学からは、他人の課題と自分の課題を分け、自分にできることに集中すること。
- 表現は違いますが、私にはいずれも、**「自分の分をわきまえ、その中でできることを尽くす」**という一つの考え方につながっているように思えます。

5. 死を意識したことが、人生観を変えた
- 私自身、3 年前にくも膜下出血を経験しました。
- その経験によって、初めて現実のものとして「自分も死ぬ」ということを意識しました。
- 頭では誰でも、自分がいつか死ぬことを知っています。
- しかし、「知っていること」と「実感すること」は全く違います。
- 死を現実として意識すると、人生において本当に重要なものと、そうでないものとの区別が、以前よりはっきりするようになりました。
- 他人からどう見られるか。
- 自分では変えられない過去。
- 自分の力では左右できない他人の評価。
- 必要以上の物や肩書。
- そうしたものに、多くの時間や感情を使う必要はないのではないかと思うようになりました。

6. 私が考える「満ち足りた人生」
- 私にとって幸せとは、常に楽しいことでも、欲しいものをすべて手に入れることでもありません。
- **自分が所属する共同体の中に居場所があり、自分なりの役割を果たしていること。**
- **自分で変えられることには力を尽くし、変えられないことには執着しないこと。**

- **必要以上を求めず、今持っているものを理解すること。**
- **そして、自分の人生は有限であるということを忘れないこと。**
- この四つが揃えば、人生にはかなりの安定と充実が生まれるのではないかと思っています。

人生の長さそのものは、自分では決めることができません。
しかし、与えられた時間の中で、何を大切にし、何に力を使い、何を手放すかは、自分で決めることができます。
私は、それこそが「幸せで満ち足りた人生」をつくる一番大切なことではないかと考えています。







第 1407 回例会　2026 年 10 月 9 日

【記念日（結婚記念日）】

・河野　　隆会員　　7 日
・松本 勝行会員　15 日
・戸田 拓夫会員　20 日

【記念日（配偶者誕生日）】

・福山 正剛会員　真由子様　　1 日
・田上　　剛会員　誠子様　　5 日
・藤井　　巌会員　美智子様　11 日

【お客様の紹介】

米山奨学生　ヌルル・コイダさん

【会長時間】

皆様、こんにちは。佐々木です。
本日は、私から二つの喜びをお伝えしたいと思います。
まず一つ目は、広島にとって大変うれしいニュースです。皆様、昨日のニュースをご覧になりましたでしょうか。広島県府中町ゆかりの方が、ノーベル化学賞を受賞されたという知らせに、私も大変うれしく思いました。身近な地域から世界的な功績を成し遂げられた方が出られたことに、心からお祝いを申し上げたいと思います。
そして二つ目は、10 月 3 日に開催されました新発田城南ロータリークラブ創立 60 周年記念式典に参加させていただいたことです。式典・懇親会に加え、ゴルフにも参加させていただき、大変温かい歓迎を受けました。会場となった月岡温泉の「白玉の湯 華鳳」は、本当に格式高く素晴らしい場所で、会場に入った瞬間から、その雰囲気に圧倒されました。式典では、創立当時の歩みについてのお話がありました。大雨や洪水など、困難な状況を乗り越えながらクラブが誕生し、「素朴な中にも情熱と現代的センスを秘めたクラブ」を目指して、今日まで活動を続けてこられたとのことでした。
60 年という長い歴史の中で、先輩方が築いてこられた伝統と、その思いを受け継いでいくことの大切さを、改めて感じました。
また、式典における厳かな雰囲気や、心地よい緊張感も大変印象的でした。こうした周年行事に実際に参加することでしか得られない経験があるのだと感じました。
そして、何より心に残ったのは、心のこもったおも

てなしです。空港に到着したときから、翌日帰路につくまで、細やかな心配りと温かい歓迎をいただきました。
相手を思いやり、相手の立場に立って行動する。その一つひとつの積み重ねが、人の心を動かすのだと、身をもって感じることができました。
記念事業の報告では、青少年の非行や薬物問題などに向き合い、子どもたちの更生のために尽力された方の活動についても紹介されました。お話からは、地域社会の課題に真剣に向き合い、誰かのために行動することの大切さが伝わってきました。記念式典を開催するだけでなく、その機会を通じて社会に貢献するという姿勢にも、深く感銘を受けました。
今回の訪問を通じて、ロータリーの魅力は、例会や奉仕活動だけにとどまらず、人と人とのつながりや、互いを思いやる心の中にもあるのだと、改めて感じました。こうした貴重な経験をさせていただいたことに、心より感謝しております。
私たち広島城南ロータリークラブにも、これまで先輩方が築いてこられた歴史と伝統があります。今回、新発田城南ロータリークラブの皆様から学ばせていただいたことを、今後のクラブ活動にも生かし、会員一人ひとりが力を合わせながら、より良いクラブづくりにつなげていきたいと思います。また、今後迎える私たちの周年事業に向けても、今回の経験を一つの学びとして、皆様とともに準備を進めていければと思います。

【幹事会務報告】

1. ボックス配布物
・ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典
・11 月例会、ガバナー公式訪問についてのご案内。出欠について回答が分かる方は、お帰りの際に回答用紙を受付に提出願います。
・休会のお知らせ
・出前授業のご案内 とき：10 月 29 日（木） ところ：本川小学校
・アラモアナＲＣ　創立 55 周年フライヤー
・地区大会について（参加者のみ）
・第 4 回理事会議事録
2. お知らせ
・例会終了後、指名理事会が 4 階「華」にて開催されますので、関係者の方はご出席をお願いします。
・次週 16 日の例会は休会です。次回の例会は、19 日（月）18 時 30 分より、ANA クラウンプラザホテル広島にて 3 ロータリークラブ合同夜間例会が開催されます。お間違えのないようお願いいたします。
・このたび、木本博之さんが 9 月末をもちまして退会されることとなりました。木本さんより、会員の皆様へ、退会にあたってのご挨拶をいただいておりますので、代読させていただきます。

【委員会・同好会報告】

1. プログラム・出席委員会　古江委員長
2. ひろしま歴史再発見出前授業、アラモアナＲＣ訪問について　青野副幹事

【ニコニコ箱】

佐々木優子（W）
10 月 3 日新発田城南ＲＣ60 周年記念式典、懇親会に参加し、たいへん有意義な体験をさせていただきました。ヌルル・コイダさん、本日の卓話をよろしくお願い致します。
水口　弘士（W）
新発田城南ＲＣに行かれた皆様、遠路、お疲れ様でした。ご一緒することが出来ずすみません。
竹村　有右（W）
新発田城南ＲＣ60 周年記念行事にご参加頂きました皆様、大変有意義な事業となり、誠にありがとうございました。ヌルルさん、本日の卓話、リラックスして臨んでください。よろしくお願いいたします。
山田　隆充
ヌルルさん、ファイト‼
二上　真也（W）
新発田城南ＲＣ60 周年記念例会に参加した皆様、お疲れ様でした。ヌルルさん、本日の卓話楽しみにしています。
松苗　弥生（W）
本日、ヌルルさんと卓話させて頂きます。よろしくお願いします。
田中　清峰（W）
新発田城南ＲＣ60 周年記念式典・記念ゴルフ大会に出席しました。参加の会員の皆さんお世話になりま

した。
戸田　拓夫
本日の卓話、松苗さん、ヌルル・コイダさん、よろしくお願い致します。

合計　14,000 円

愛の 100 円箱　2,600 円

【プログラム・ゲスト卓話】「米山について」
卓話者：米山奨学生　ヌルル・コイダさん、
松苗　弥生米山奨学委員長
インドネシアの紹介や日本についてお話しいただきました。







会長時間

本年度、城南ロータリークラブの会長を拝命しております佐々木優子でございます。
この度は三つのクラブが一堂に会するこのような貴重な機会を広島東南ロータリークラブ様のホストの下で開催を頂きありがとうございました。
普段なかなか交流する機会の少ない会員の皆様ともお話しすることができ、クラブの垣根を越えた親睦を深めて参りたいと思います。
我々のクラブは中央・東南の二つのクラブ様のお力添えいただいたおかげで、ここに 30 年あまりの歴史を築くことが出来ております。
これからも更にお力をお借りしながら我々のロータリー活動をより充実させて参りたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。
また当クラブでは来年 4 月に開催される、本年度 14 ロータリークラブのゴルフコンペの当番クラブのお役目を務めることとなっております。
多数の参加者を募り、皆様のお力をお借りしながらしっかりと準備を進めこのイベントを成功させていきたいと思っております。
今後もこのような機会を大切にし、三つのロータリークラブをはじめ他クラブとの交流を深めながら当クラブの活動にも生かしてまいりたいと思います。

幹事会務報告

1. お知らせ
・23 日（金）は本日の例会に振替になっていますので、次回の例会は 30 日（金）になります。お間違えないようお願いいたします。

委員会・同好会報告

1. プログラム・出席委員会　古江委員長



第 1408 回例会　2026 年 10 月 19 日（月）
第 13 回３ＲＣ合同夜間例会



広島中央ＲＣ・広島城南ＲＣ・広島東南ＲＣ
－第１３回３ＲＣ合同夜間例会並びに懇親会次第－

持続可能な
インパクトを
生み出そう

日　時：２０２６年１０月１９日(月)
例　会－18:30～19:00
懇親会－19:00～20:30
場　所：ＡＮＡクラウンプラザホテル広島
3階『オーキッド』
ホスト：広島東南ロータリークラブ

例　会

18:30	開　会	広島東南ＲＣ　渡邊　直樹　幹事
	点　鐘	広島東南ＲＣ　岡本　帝士　会長
	ロータリーソング『奉仕の理想』弄唱	
	来客者紹介	
	会長時間	広島中央ＲＣ　宗正　俊文　会長
		広島城南ＲＣ　佐々木優子　会長
		広島東南ＲＣ　岡本　帝士　会長
	幹事会務報告	広島中央ＲＣ　窓垣　勝一　幹事
		広島城南ＲＣ　竹村　有吉　幹事
		広島東南ＲＣ　渡邊　直樹　幹事
	委員会報告	
	・出席報告	広島中央ＲＣ　大本　嘉久　委員長
		広島城南ＲＣ　吉江　錦敏　委員長
		広島東南ＲＣ　足　壮之助　出席部リーダー
	次年度会長挨拶	広島中央ＲＣ　下原唯千夏　次年度会長
		広島城南ＲＣ　河中　清　次年度会長
		広島東南ＲＣ　藤原　弘昌　次年度会長
	開　会	広島東南ＲＣ　渡邊　直樹　幹事
18:55	点　鐘	広島東南ＲＣ　岡本　帝士　会長

懇親会

	司会：	広島東南ＲＣ　佐々木　光　親睦担当
		広島東南ＲＣ　佛薬　悦子　親睦担当
19:00	アトラクション①『山陽高校和太鼓演奏』	
19:20	開　会	
19:22	開会挨拶	広島東南ＲＣ　岡本　帝士　会長
	乾　杯	広島中央ＲＣ　宗正　俊文　会長
19:28	会食・懇談	
19:30	各クラブ 新会員紹介	
19:50	アトラクション②『３ＲＣ紳クイズ』	
20:25	ロータリーソング『手に手つないで』弄唱	
	開会挨拶	広島東南ＲＣ　藤原　弘昌　次年度会長
20:30	開　会	















第 1409 回例会　2026 年 10 月 30 日

【入会月の紹介】

津田　真幸会員　平成 7 年 10 月 6 日

沖田　篤史会員　令和 5 年 10 月 20 日

【創業月の紹介】

山田　隆充会員　昭和 29 年 10 月 1 日　山田運輸㈱

南　　真一会員　昭和 37 年 10 月 15 日
㈱ワカバユニフォーム

畝本　一行会員　昭和 41 年 10 月 1 日　㈱UNEMOTO

藤原　智昭会員　昭和 53 年 10 月 4 日　㈲協栄

河野　　隆会員　昭和 55 年 10 月 1 日
河野隆公認会計士事務所

大畑　哲也会員　昭和 63 年 10 月 1 日　㈱大畑設備

【会長時間】

本日は 10 月のクラブ活動を振り返りながら、主な活動報告と今後の予定についてお話しさせていただきます。

まずクラブの活動において新発田城南ロータリークラブ 60 周年記念事業をはじめとして多岐にわたる奉仕活動や地区大会と、皆様大変忙しい月であった事と拝察申し上げます。

青少年プロジェクトでは 10 月 19 日に沖田委員長と共に広島修道院を訪問し支援金をお届けしました。

続いて社会奉仕プロジェクトでは大畑委員長を中心に進めていただき、10 月 29 日に本川小学校において出前授業を開催いたしました。

西国街道にまつわる授業を受ける小学生 63 名の子供たちの反応を直接見ることが出来て私自身大変うれしく思いました。引き続き、11 月 4 日には千田小学校への訪問を予定しております。
青少年の健全な育成を支援することは、ロータリーの奉仕活動においても大切な取り組みの一つであり、子どもたちや若い世代が、安心して成長できる環境づくりに少しでも貢献できればと考えております。
また 10 月 25 日に宇部にて行われた 2710 地区の地区大会には雨の中ではありましたが､約 2500 名ものロータリアンが集まり本年度の脇ガバナーの「和と絆」を深める大会となり、新たな親睦活動が築かれた事を確信し帰路につくことが出来ました。
ロータリー活動は、会長や一部の委員会だけで進められるものではありません。
会員一人ひとりのご理解とご協力、そして各委員長を中心とした活動があってこそ、実りあるものになると考えております。
私自身、会長として皆様が参加してよかったと思えるクラブ、そして地域社会に必要とされるクラブを目指してまいりたいと思います。
引き続き各委員会の皆様にはそれぞれの活動にお力添えをいただき、会員の皆様と一緒にクラブ一丸となって広島城南ロータリークラブを盛り上げていきたいと思います。
今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【幹事会務報告】

1.お知らせ
・このたび､花島 司さんが 9 月末をもちまして退会されることとなりました。花島さんより、会員の皆様へ、退会にあたってのご挨拶をいただいておりますので、代読させていただきます。
・例会終了後、11 月理事会が 4F「華」にて開催されますので、関係者の方はご出席お願いします。

【委員会・同好会報告】

1.プログラム・出席委員会　古江委員長
2.松田会員より、第 3 回在広ロータリークラブミュージックフェスについて報告。
3. ロータリー財団のための百万ドルの食事

【ニコニコ箱】

佐々木優子（W）
今月は新発田記念懇親から始まり、奉仕活動・地区大会と皆様たくさんのご参加いただき、ありがとうございました。
水口 弘士（W）
畝本さん、本日の卓話、楽しみにしております。
竹村 有右
先日の地区大会ご参加の皆様ご苦労様でした。大変有意義な時間を過ごすことができました。
今回の学びを今後のクラブ活動にも活かして参りたいと思います。
青野 大輔（T）
この 10 日間で、家庭・仕事・友人と、嬉しいことが 3 つありました。内容は割愛しますが、出宝させて頂きます。
二上 真也（W）
地区大会に参加された方、お疲れ様でした。
山内さんに「出宝して！」と満面の笑顔で言われたので出宝します。
大畑 哲也（W）
出前授業に参加された皆様、お疲れ様でした。子供達の笑顔が見られて、とても良かったです。
松田 文雄（W）
11 月 28 日（土）の城南タピールの応援をよろしくお願い致します。
田上　剛（大枚）
いつもお世話になっています。田上です。
先日は出席を予定していた 3RC 合同夜間例会及び地区大会に出席できず、すみませんでした。
この間、うちの奥さんが心臓手術を受けましたが、手術が成功し無事退院することが出来ました。入院先の医師、看護師をはじめとする病院スタッフの方々に対しては感謝しかありません。本当にありがとうございました。
福山 正剛
本日の卓話、畝本さんの囲碁のお話しを楽しみにしております。
畝本 一行
本日卓話をさせていただきます。よろしくお願いし

ます。
沖田 篤史
畝本さん、卓話をよろしくお願いします。
先日飲み屋で、囲碁ができるという女性を見つけましたので、ぜひ一緒に会いに行きましょう。
宮内 邦枝
畝本さん、今日の卓話をよろしくお願いします。
戸田 拓夫（H）
地区大会の参加をすっかり失念しておりまして、ご迷惑をおかけ致しました。本日は早退するため、畝本さんの卓話が聞けませんが、よろしくお願い致します。
山内　 将（W）
本日の卓話、楽しみにしています。畝本会員よろしくお願いします。

合計　35,000 円

【プログラム】

会員卓話「囲碁同好会について」
卓話者：畝本 一行 会員

「囲碁の魅力 ― 戦略と組織の 4000 年」

1. 導入：あいさつ

皆さま、こんにちは。囲碁同好会の畝本です。本日は卓話の機会をいただき、ありがとうございます。まさか、この場で囲碁のことを話せる日が来るとは思いませんでしたので、古江会員には心より感謝申し上げます。
さて突然ですが、皆さまは「布石を打つ」「一目置く」「駄目を押す」といった言葉を、仕事で使っていらっしゃいませんか。実はこれらは、すべて囲碁から生まれた言葉です。
囲碁を一言で言えば、「限られた石で、いかに広い陣地を築くか」を競うゲームです。盤全体を見渡し、どこに投資し、どこで引くか、採算が合っているかを一手ごとに判断する。経営判断にも似ているものだと、感じています。
本日はお手元の資料に沿って、囲碁の歴史、歴史上の名棋士の紹介、基本のルール、そして私たち囲碁同好会の活動をご紹介します。この卓話を機に「ちょっと打ってみようか」と思っていただければ幸いです。

2. 囲碁の歴史 ― 戦略と組織の 4000 年

では 1 ページ目をご覧ください。囲碁は約 4000 年前に中国で生まれたと伝えられています。起源ははっきりしませんが、世界最古級の知的ゲームです。
日本へは古代に伝わりました。中国の歴史書『隋書』には、倭の人々が囲碁を好んだと記されています。
701 年の大宝律令では、僧侶に賭け事を禁じる一方で、囲碁と琴は認められていました。いわば「国が認めた教養」です。挿絵のように、平安時代には貴族のたしなみとなり、『源氏物語』『枕草子』にも対局の場面が登場します。
ここから、経営の話に近づきます。
信長・秀吉・家康の三人の天下人はそろって囲碁を好み、日海、のちの本因坊算砂という名手を重用しました。トップが専門人材を登用したわけです。ちなみに「名人」という言葉は織田信長がつくり、日海をそう呼んだといわれています。
江戸時代には、幕府が棋士に俸禄を与え、本因坊・井上・安井・林の「家元四家」が技と後継者の育成を競う体制ができました。いわゆるプロ制度のはじまりです。将軍の前で打つ「御城碁」は 200 年以上続きます。公的な保護と、家同士の競争。この組み合わせが人材の層を厚くし、江戸後期の黄金期を生みました。
ところが明治維新で、幕府という最大のスポンサーを失います。棋士たちは方円社をつくり、新聞に棋譜を載せるなど、新しい収入の道を探りました。そして 1924 年、実業家・大倉喜七郎らの支援で諸派が結集し、日本棋院が誕生します。経済人が業界再編を後押ししているのは、皆さまにも興味深い点ではないでしょうか。
昭和に入ると、本因坊の名跡は日本棋院に譲られ、1939 年に新聞社主催の実力制タイトル戦「本因坊戦」が始まります。今も棋戦は、新聞社や企業の主催・協賛で支えられています。
かつての囲碁は人気コンテンツで、1970 年代中頃には、読売新聞と朝日新聞の間で「名人戦」のスポンサーが奪い合いとなりました。
そして現代。チェスや将棋のプロがコンピューターに負ける中、囲碁の世界では長らくコンピューター

は弱いままでした。ほんの 20 年くらい前は、アマチュア初段くらいの強さだったかと記憶しています。しかし 2000 年代後半に入りモンテカルロ法を導入して、一気に AI 囲碁の実力が上がりました。さらに 2016 年、AI「AlphaGo」がトップ棋士に勝ち、長く信じられてきた定石が見直され、今ではプロも AI で研究しています。囲碁は AI 研究の発展にも寄与しました。

3. 歴史に名を刻んだ棋士たち

2 ページ目は、歴史に名を刻んだ四人の棋士です。

一人目は本因坊道策。江戸前期の棋士で、同時代の一流棋士より石 2 つ分強いといわれ、「実力十三段」と称されました。石の働きを効率で比べる「手割り」という考え方を確立し、近代囲碁の基礎を築いたとされます。琉球王国の使節と対局した記録もあり、囲碁は外交の場にも登場していました。

二人目は本因坊秀策。この方は広島の因島の出身です。御城碁で前人未到の 19 連勝を達成し、「ヒカルの碁」では歴史上最強の棋士として描かれ、とても有名になりました。ただ、秀策は本因坊家の跡目にもかかわらず、コレラが流行した際に病人の看病にあたり、自分が病気になって 34 歳で亡くなりました。因島には記念館がありますので、ぜひ一度お訪ねください。

三人目は藤沢秀行。「最後の無頼派」と呼ばれた昭和の名棋士です。タイトル戦には借金取りが押しかけていたなど、酒や賭け事の逸話には事欠きませんが、序盤の構想力は当代随一で、棋聖戦で第 1 期から 6 連覇しました。私財を投じて中国の若手を指導し、日中の囲碁界の発展にも尽くしました。晩年は「秀行塾」で若手を厳しく鍛えながら、自らも若手から学び、66 歳で王座を獲得。翌年も防衛し、最年長タイトル保持の記録を作りました。

四人目は、現役のトップ棋士、井山裕太さんです。5 歳のとき、お父さまが買ってくれた囲碁のテレビゲームで面白さを知り、師匠とはプロ入りまでに約 1000 局を打ったといわれます。12 歳でプロ入りし、20 歳で史上最年少の名人。2016 年には囲碁界で初めて七大タイトルを同時に制覇し、2018 年に国民栄誉賞を受賞しました。

4. はじめての囲碁 ルールまとめ

3 ページ目は囲碁のルールとなっております。「囲碁は難しそう」とよく言われますが、覚えるルールは 5 つだけです。

まず目的です。黒と白が交互に石を置き、自分の石で囲んだ陣地の広さを競います。相手の石を取ることもできますが、最後は陣地の多い方が勝ち。左上の図では、黒が 5 つの石と盤の端で 4 つの交点を囲んでいます。これが黒の陣地「4 目」です。

ルール 1 は、黒が先手で交互に打つこと。マス目ではなく、線の交わる点に置きます。一度置いた石は動かせません。

ルール 2 は、囲めば取れること。石の上下左右の空いた点を「呼吸点」と言い、斜めは数えません。図①の白石は呼吸点が 4 つ。図②のように残り 1 つになった状態が「アタリ」です。★に黒を打つと、③のように白を取れます。

ルール 3 は、打った瞬間に自分の呼吸点がゼロになる場所には打てないこと。ただし、それで相手の石が取れるなら打てます。

ルール 4 は「コウ」。図のように互いに 1 つずつ取り合える形では、取られた直後にすぐ取り返すことはできません。一度ほかに打ってから取り返します。同じ形が永遠に続かないための、いわば「無限ループ防止」のルールです。

ルール 5 は、終わり方と勝ち負けです。お互いに陣地が増えなくなったらパスし、2 人続けてパスしたら陣地を数えます。先手の黒が有利なので、白に「コミ」で 6 目半を足します。半目があるので、引き分けはありません。計算例のとおり、黒 20 目、白 21 目半なら、白の 1 目半勝ちです。

最後に「二眼」。図④のように、かたまりの中に離れた空き点が 2 つあれば、相手は両方を同時にふさげないので、その石は絶対に取られません。拠点を一つに集中させない、リスク分散の発想に似ていますね。

初めての方には 9 路盤がおすすめです。1 局が 10〜15 分ほどで終わります。

5. 囲碁同好会のご紹介

最後のページは、私たち広島城南ロータリークラブ

囲碁同好会のご紹介です。
写真の後ろの額をご覧ください。日本棋院の訓「囲碁五得」です。好友を得る、人和を得る、教訓を得る、心悟を得る、天寿を得る。勝ち負けだけでなく、よき友、人の和、そして長寿まで得られるという言葉です。ロータリーの親睦の精神にも通じると感じています。
主な活動は 4 つです。
一つ目は、会員同士の対局です。棋力に差があっても、あらかじめ石を置く「置碁」で、誰もが真剣勝負を楽しめます。ゴルフのハンディキャップと同じ発想です。
二つ目は、他クラブとの対抗戦です。広島中央ロータリークラブ、広島西ロータリークラブと対戦し、クラブの枠を越えた交流を深めています。
三つ目は、全国大会への参加です。東京・千代田区の日本棋院で開かれる大会に出場しています。
四つ目は、プロ棋士の指導碁会です。写真は、日本棋院関西総本部の山本賢太郎六段にご指導いただいたときのものです。プロに直接打っていただき、一局ごとに解説を受けられる貴重な機会です。

6. 締めとお誘い

囲碁は「手談」、手で語り合うとも呼ばれます。業種も世代も越えて、盤を挟めば言葉以上に通じ合えます。まずは見学だけでも構いません。お気軽にお声がけください。
ご清聴ありがとうございました。





2025-26 年度ロータリー財団「Every Rotarian, Every Year」クラブ・100%ロータリー財団寄付クラブ認証バナー、クラブ優秀賞披露



地区功労賞としてグループ 7 ガバナー補佐　田上会員へ盾の贈呈



＊地区大会　本会議　10 月 25 日（日）

宇部市渡辺翁記念会館にて開催されました。



